

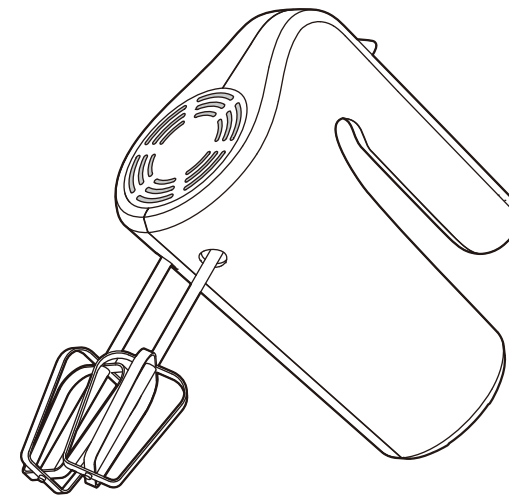
Votre

ハンドミキサー YHMA-S90

取扱説明書・保証書

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用



もくじ

■ 安全上の注意	1～4
■ 各部の名称	5
■ 知っておいていただきたいこと	6～7
■ 使いかた	
● ビーターを取り付ける	7
● 食材と容器（ボウルなど）を用意する	8
● 電源プラグを家庭用コンセントに差し込む	8
● 運転（調理）する	9～10
● 調理後は	10
● ビーターを取り外す	11
■ お手入れと保管	12～15
■ 仕様	16
■ 故障かな？と思ったら	16
■ 点検のお願い	17
■ アフターサービスについて	17
■ MEMO	18
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ハンドミキサーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKを
チェック！



随時情報を更新中！

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

① 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

② 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

警告

電源コード・電源プラグについて

電源プラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む
●発熱・感電・火災の原因になります。
◎斜めに差し込まない。

電源プラグのホコリは、ふき取る
●電源プラグにホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
◎電源プラグのホコリは、乾いたふきんでふき取る。

破損、故障、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する
●けが・感電・火災の原因になります。
※故障・異常例
17ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検や修理を依頼してください。

電源コードの上に、本体や物をのせたり、挟み込まない
●ショート・感電・火災の原因になります。

家庭用コンセント（AC100V）以外で使ったり、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない
●家庭用コンセント（AC100V）以外で使用する、誤作動・故障の原因になります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをすると、異常発熱・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻きつけたり、たばねて使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎使用するときは、必ず結束バンドを外して、電源コードをのぼす。
◎本体に電源コードを巻きつけない。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
●けが・感電・漏電・火災の原因になります。

警告

■ 使用場所について

水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所で使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。

可燃性ガスや引火性の物（ガソリンやシンナーなど）がある場所で使用しない
●爆発・火災の原因になります。

■ 使用について

分解、修理、改造をしない
●けが・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。

子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
●乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない
●けが・感電の原因になります。

すき間や開口部に、金属物や異物を入れない
●ショート・感電の原因になります。

ビーターを取り付けたり、取り外したり、製品を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●けが・感電・火災の原因になります。

食材を調理する以外の目的で使用しない
●破損・故障・けがの原因になります。

運転中のビーターは、危険なので絶対に触れない
●けがの原因になります。
◎食材以外の物（スプーンや箸など）を近づけたり、触れさせない。

■ お手入れ・保管について

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●けが・ショート・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●ショート・感電の原因になります。

本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●故障・感電・火災の原因になります。

包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する
●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。

各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹きつけない
●本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。
●変色・破損の原因になります。

⚠ 注意

■ 電源コード・電源プラグについて

 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って、真っ直ぐ抜く。	 電源コードを持って本体を引っ張らない ●ショート・感電・火災の原因になります。
 電源プラグを抜き差しするときは、必ず運転切換スイッチを「OFF」にしてからおこなう ●故障・けがの原因になります。	

■ 使用場所について

 油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所で使用しない ●変形・故障・感電・火災の原因になります。	 容器（ボウルなど）は、安定した水平な場所に置いて使用する ●容器（ボウルなど）が不安定になると、ピーターの破損・故障・けがの原因になります。 ◎不安定な場所で使用しない。
 火気や熱源（コンロや暖房器具など）の近くで使用しない ●変色・変形・火災の原因になります。	
 壁や家具の近くで使用しない ●食材が飛び散り付着すると、壁や家具が変色する原因になります。	 直射日光が当たる場所に長時間置かない ●変色・変形の原因になります。

■ 使用について

 業務用には使用しない ●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。	 動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する ●本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。
 ピーターの取り付けは、確実にこなう ●ピーターが外れたり、故障・けがの原因になります。 ◎ピーターを取り付けていない状態で運転しない。	 かたい食材や粘りの強い食材に使用しない ●破損・故障の原因になります。 ◎溶けていないバター、生地（パン、ピザ、クッキーなど）に使用しない。
 加熱調理中の鍋の中で使用したり、熱湯や煮え立った食材に使用しない ●ふきこぼれ・やけどの原因になります。 ◎40℃以上の熱い食材に使用しない。 ◎食材は、常温に冷ましてから調理する。	 カラ運転や極端に少ない食材で運転しない ●上手に調理できなったり、故障の原因になります。

⚠ 注意

■ 使用について つづき

 うなるような運転音がしたり、ピーターの回転が遅いときは、直ちに運転を中止する ●故障・けがの原因になります。 ◎調理禁止食材を、調理しない。（7ページ参照）	 10分以上の運転はしない ●故障の原因になります。 ※定格時間は、10分です。 運転した時間の合計が10分になったら、15分以上休止してください。
 運転するときは、本体や容器（ボウルなど）をしっかり持つ ●食材が飛び散ったり、破損・けがの原因になります。 ◎ピーターは、運転したまま食材に入れたり、出さない。	 吸気口や排気口をふさいで使用しない ●故障の原因になります。
 落としたり、強い衝撃を与えない ●破損・故障・けがの原因になります。	 やわらかく容易に変形するシリコン製の容器や袋などで使用しない ●破損・けがの原因になります。
 落ちたり、強い衝撃を与えない ●破損・故障・けがの原因になります。	 持ち運ぶときは、本体をしっかり持っておこなう ●落下させると、破損・故障・けがの原因になります。

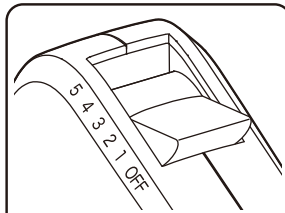
■ お手入れ・保管について

 お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない ●傷・変色・破損の原因になります。 ◎お手入れは、12～15ページの「お手入れと保管」を参照する。 ◎傷がつきやすい物やかたい物でお手入れをしない。	 使用後は、必ず毎回お手入れをする ●食材や調理物が残ったままにすると、においが取れなくなったり、変色の原因になります。
 お手入れで食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用するときは、使用できる部品と使用できない部品をよく確認する ●変色・変形・破損の原因になります。 ※食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用してお手入れ可能な部品などについて詳しくは、13～14ページの「食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用する」を参照してください。	

各部の名称

本体

運転切換スイッチ



運転切換スイッチは、ビーターの取り外しボタンを兼ねています。運転切換スイッチを「OFF」にしてスイッチを押し込むとビーターが取り外せます。

吸気口

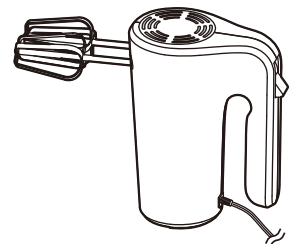
本体下面

吸気口側

ビーター取り付け穴

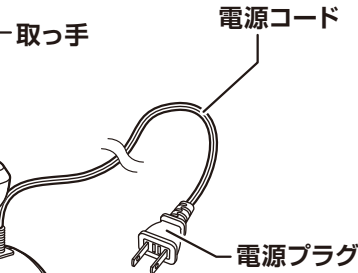
排気口側

本体は立てて置くことができます。

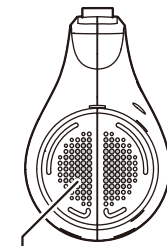


ビーターと電源コードを収納ケースに収納して本体をのせた状態

ビーターと電源コードをケースに収納できます。



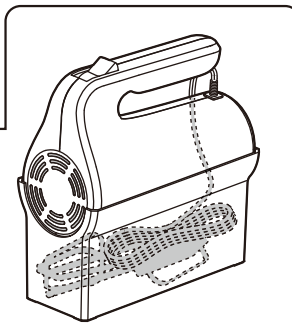
本体背面



本体

ビーター

収納ケース



●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

知っておいていただきたいこと

必ずお守りください(運転時間)

■ 10分以上の運転はしない

●定格時間は、10分です。

※運転した時間の合計が10分になったら、15分以上休止してください。
定格時間と休止時間を守らずに使用すると、故障の原因になります。

運転が途中で停止したときは(モーター保護装置について)

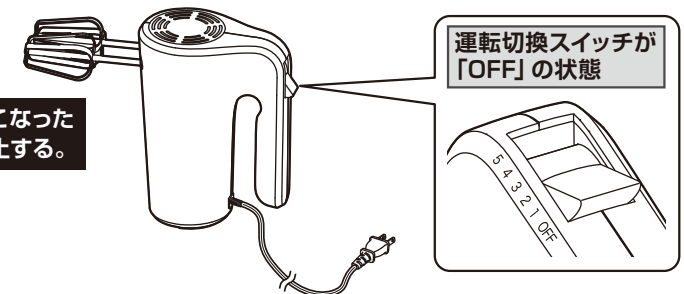
※運転が途中で停止したときは、すぐに運転切換スイッチを「OFF」にして下記の対処をおこなってください。
運転切換スイッチを「OFF」以外のままにしたり、何度も切り換えたりしないでください。

■ 調理禁止食材(7ページ参照)を調理したり、運転中のビーターを無理に止めるとモーターに負荷がかかり、モーター保護装置が働いて運転が停止します。これは、モーターを保護するために一時的に運転を止めているもので、故障ではありません。

※運転が停止したときは、下記①～④の手順で対処して運転を再開してください。

- ① 運転切換スイッチを「OFF」にしてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 運転が停止する原因となった食材(かたい食材、粘りの強い食材などの調理禁止食材)は、下記を参考に対処します。
 - かたい食材(溶けていないバターなど)は調理できません。
湯せんをしてやわらかくしたり、溶かすことで調理ができます。
 - 粘りの強い食材(パン、ピザ、クッキーの生地など)は、ねったり、混ぜることはできません。
生地作りの工程で卵や牛乳を混ぜる調理はできます。
- ③ 15分程度休止します。
- ④ 電源プラグをコンセントに差し込み、運転切換スイッチを操作します。

①～②の対処をおこなったあと、15分程度休止する。



※運転が停止したときは、上記の手順で必ず対処をおこない、15分程度休止をしてください。
対処や休止をしないで使用すると、再度運転が停止したり、故障の原因になります。

知っておいていただきたいこと

必ずお守りください(調理禁止食材)

※本製品には、調理禁止食材がありますので下記をよくご覧になり、禁止食材を調理しないように注意してください。

調理禁止食材を調理すると、破損・故障の原因になります。

■ 調理禁止食材(かたい食材や粘りの強い食材)

●溶けていないバター

かたい状態は調理できません。
湯せんをしてやわらかくしたり、溶かすことで調理ができます。

●生地(パン、ピザ、クッキーなど) など

ねったり、混ぜることはできません。
生地作りの工程で卵や牛乳を混ぜる調理はできます

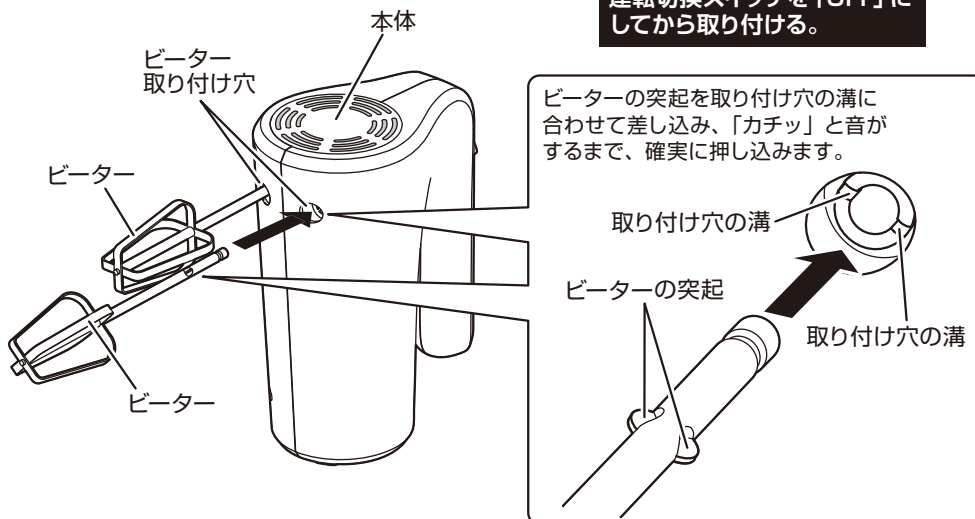
使いかた

※はじめて使用するときは、使用前にビーターを水洗いしてください。

ビーターを取り付ける

- ビーター2本を、本体のビーター取り付け穴に確実に差し込みます。

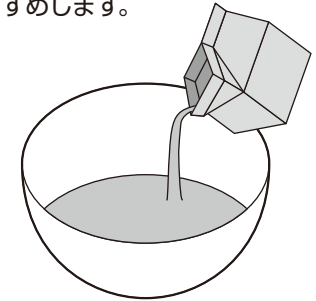
電源プラグをコンセントに差し込んだまま取り付けない。
運転切換スイッチを「OFF」にしてから取り付ける。



食材と容器(ボウルなど)を用意する

- 容器(ボウルなど)は、ステンレス製の深めの物を用意します。
食材が飛び散ることがあるので、深めの物をおすすめします。
- 食材を容器(ボウルなど)に入れます。

調理禁止食材を調理しない。
(7ページ参照)



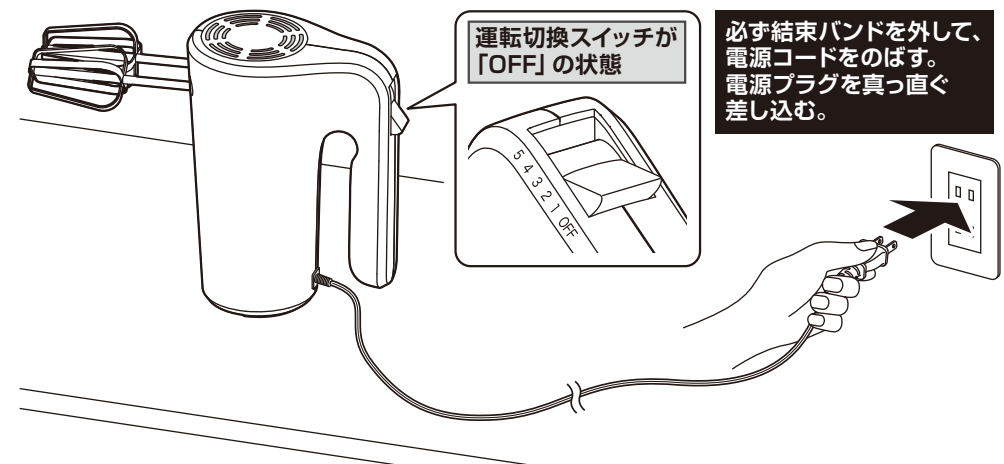
注意

※ガラス製、アルミ製、プラスチック製の容器(ボウルなど)は、使用しないでください。
欠けたり、削れることがあります。

※やわらかく容易に変形するシリコン製の容器や袋は、使用しないでください。
容器が変形して調理しにくかったり、ビーターに巻き込まれて負荷がかかり運転が停止したり、変形・破損・けがの原因になります。

電源プラグを家庭用コンセント(AC 100V)に差し込む

- 運転切換スイッチが「OFF」になっているのを確認して、電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込みます。



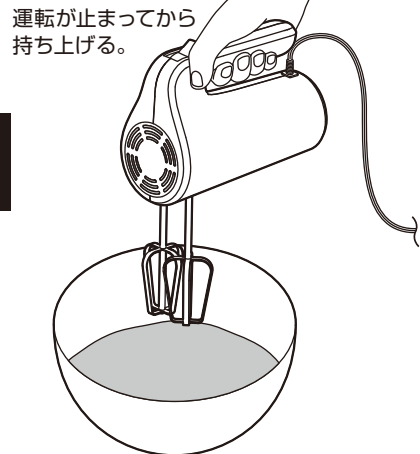
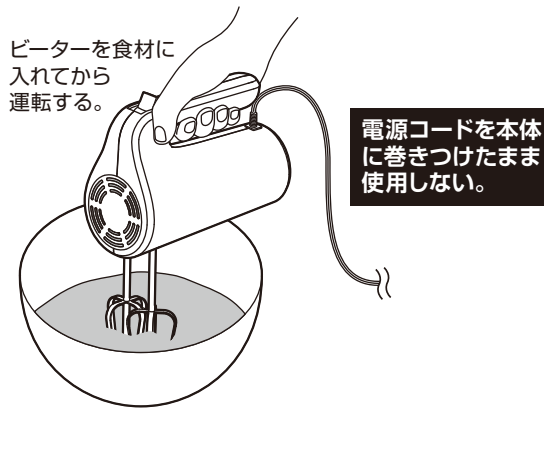
使いかた

運転（調理）する

- 容器（ボウルなど）をしっかり持って、ビーターを食材に入れます。
- 運転切換スイッチをスライドさせて速度を調節します。
運転切換スイッチは、押し込まないようにスライドさせます。
※最初は、低速で様子を見ながら高速に調節してください。
最初から高速で運転すると、食材が飛び散ることがあります。
- 本体をときどき動かしながら、ムラなくかき混ぜます。
- 好みの仕上がりにになったら、ビーターを食材に入れたまま運転切換スイッチを「OFF」にします。
- 運転が止まってから、本体を持ち上げてビーターを食材から出します。

■ 速度の目安

運転切換スイッチ	速度	用途
1	低速	泡のキメを整える
2	↓	↓
3	中速	クリーム状にする
4	↓	↓
5	高速	泡立て



必ずお守りください（運転時間）

- 10分以上の運転はしない
- 定格時間は、10分です。
※運転した時間の合計が10分になったら、15分以上休止してください。
定格時間と休止時間を守らずに使用すると、故障の原因になります。

使いかた

運転（調理）する つづき

注意

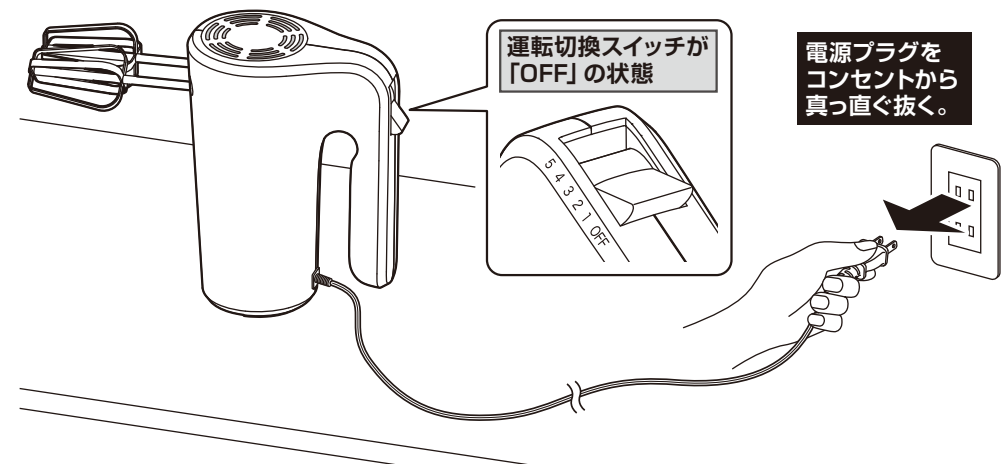
- ※ビーターを食材に入れてから運転してください。
運転しながら入れると、食材が飛び散る原因になります。
- ※運転中は、本体を勢いよく動かさないでください。
食材が飛び散る原因になります。
- ※ビーターを食材から取り出すときは、必ず運転を停止してから取り出してください。
運転しながら取り出すと、食材が飛び散る原因になります。

お知らせ

- 食材が少なめのときは、容器（ボウルなど）を傾けると混ぜやすくなります。

調理後は

- 運転切換スイッチを「OFF」にしてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
※電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。



使 い か た

ビーターを取り外す

※ビーターを取り外すときは、必ず運転切換スイッチを「OFF」にしてください。

- ビーターを洗いおけで受けながら、運転切換スイッチを押し込むと、ビーターが取り外せます。

電源プラグをコンセントに差し込んだまま取り外さない。

運転切換スイッチが「OFF」の状態

運転切換スイッチ

運転切換スイッチを「OFF」にしてスイッチを押し込む。

5 4 3 2 1 OFF

運転切換スイッチを押し込んだ状態

5 4 3 2 1 OFF

ビーター

洗いおけ

注意

- ※運転切換スイッチは、無理に押し込まないでください。
運転切換スイッチが押し込めないときは、スイッチが「OFF」になっているか確認してください。
無理に押し込むと、破損・故障の原因になります。
- ※ビーターを取り外すときは、ビーターを落とさないように注意してください。
変形する原因になります。

お手入れと保管

※ハンドミキサーは、食品に触れる機器のため使用後は毎回必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用してください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

- 部品によっては、お手入れで食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用することもできます。
※食器洗い乾燥機や食器乾燥器の使用について詳しくは、13～14ページを参照してください。

警告



お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●けが・ショート・感電の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●ショート・感電の原因になります。

必ずお守りください

※ビーターの取り外しやお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※お手入れに、食器用中性洗剤を使用したあとは、洗剤が残らないようによくふき取るか、洗い流してください。

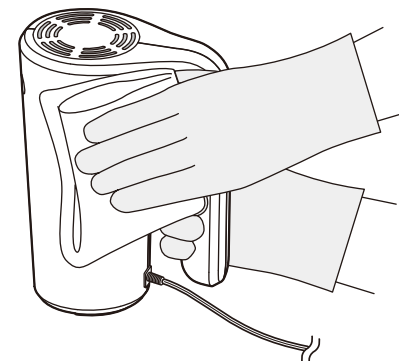
洗剤が残っていると、変色・破損の原因になります。

※お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しないでください。
変色・傷・破損の原因になります。

本体のお手入れ

丸洗いできません

- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいホコリや汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんを、よくしぼってふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

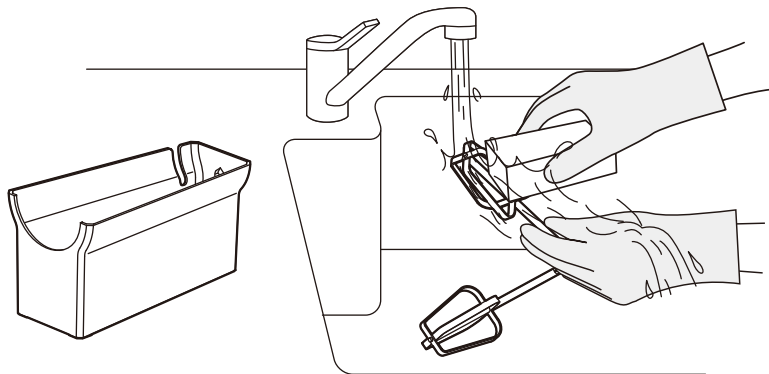


お手入れと保管

ビーター、収納ケースのお手入れ

丸洗いできます

- 食器用中性洗剤をやわらかいスポンジまたはブラシに付けて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。



食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用する

※食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用できる部品と使用できない部品がありますので、下図（13ページ～14ページ）を参照して使用してください。

使用できない部品

本体



注意

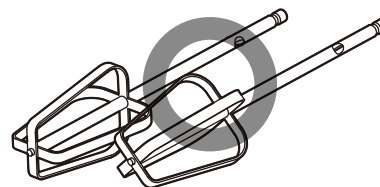
※水にぬれて故障の原因になりますので、使用できません。

お手入れと保管

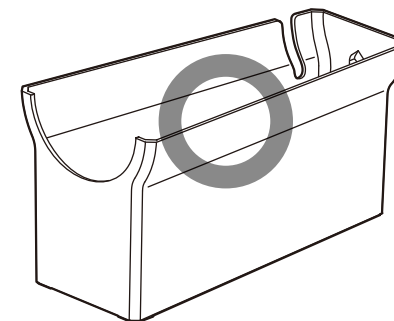
食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用する つづき

使用できる部品

ビーター



収納ケース



注意

- ※ビーターと収納ケースは、食器洗い乾燥機や食器乾燥器で洗ったり乾燥できますが、使用する機器の取扱説明書をよく読んでから、使用してください。
- ※必ず食器洗い乾燥機用洗剤を使用してください。
- ※食器洗い乾燥機や食器乾燥器の温風吹出口やヒーターなど部分的に温度が高くなる場所から、できる限り遠ざけて部品を置いてください。近すぎると変形することがあります。
- ※温度やコースなどの設定は、80℃以下になるようにしてください。80℃以下に設定できない機器や設定温度がわからない機器は、使用しないでください。変色・変形の原因になります。

ビーターを食器洗い乾燥機や食器乾燥器で使用する時の注意

- ※食器洗い乾燥機の水流によってビーターが動くと、食器などに接触して傷つける原因になりますので、ビーターが動かないように固定してください。
- ※食器洗い乾燥機や食器乾燥器使用直後は、ビーターが熱を持つため直接触れないように注意してください。やけどの原因になります。

お手入れと保管

保 管

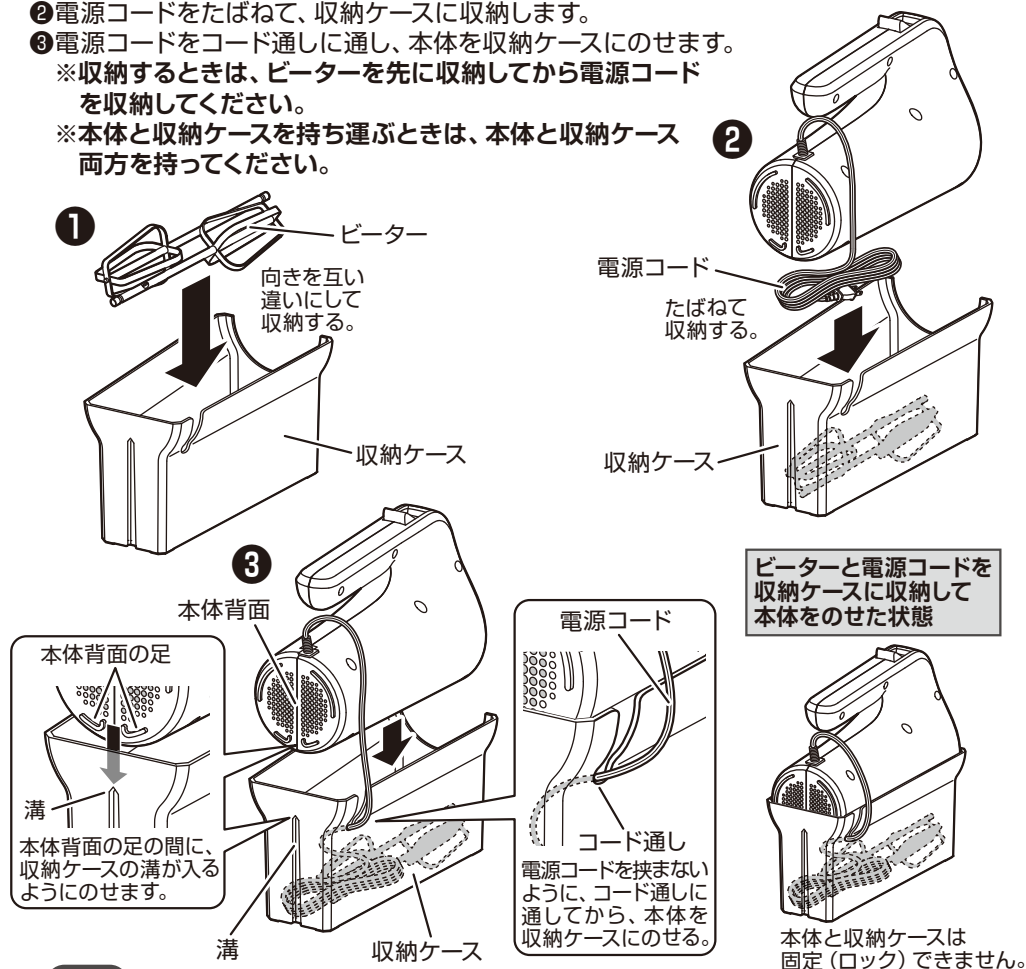
- 保管の前は、必ず毎回お手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

ビーターと電源コードを収納ケースに収納する

- ①ビーターの向きを互い違いにして、収納ケースに収納します。
- ②電源コードをたばねて、収納ケースに収納します。
- ③電源コードをコード通しに通し、本体を収納ケースにのせます。

※収納するときは、ビーターを先に収納してから電源コードを収納してください。

※本体と収納ケースを持ち運ぶときは、本体と収納ケース両方を持ってください。



注意

※電源コードの根元を曲げたり、電源コードを本体や収納ケースに巻きつけたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用)
消 費 電 力	90W
定 格 時 間	10分 (10分使用ごとに15分以上休止)
製 品 寸 法(約)	幅:190mm×奥行:93mm×高さ:200mm (収納時)
製 品 質 量(約)	820g (収納時)
コ ー ド 長(約)	1.6m

- 製品寸法と質量は、本体とビーターを収納ケースに収納した状態を表示しています。
- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

故障かな?と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処 置 または お 知 ら せ
モーターがうるような音がしたりビーターの回転が遅い	●調理禁止食材 (かたい食材や粘りの強い食材など) を調理していませんか?	●かたい食材 (溶けていないバターなど) は、調理できません。 湯せんをしてやわらかくしたり、溶かすことで調理ができます。 粘りの強い食材 (パン、ピザ、クッキーの生地など) は、ねったり、混ぜることはできません。 生地作りの工程で卵や牛乳を混ぜる調理はできません。
調理物が飛び散る	●運転してからビーターを食材に入れていませんか?	●ビーターを食材に入れてから運転してください。
振動が大きい ビーター同士が当たる	●ビーターが変形していませんか?	●お買い上げの販売店に、点検や修理を依頼してください。
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
	●10分以上運転したり、休止時間を守らないで運転していませんか?	●定格時間は、10分です。 運転した時間の合計が10分になったら、15分以上休止してください。
運転が途中で停止する	●モーター保護装置が働いていませんか?	●調理禁止食材 (7ページ参照) を調理したり、運転中のビーターを無理に止めると、モーターに負荷がかかり、モーター保護装置が働いて運転が停止します。 これは、モーターを保護するために一時的に運転を止めているもので、故障ではありません。 運転が停止したときは、6ページの「運転が途中で停止したときは」を参照して対処してください。
ビーターが取り外せない	●運転切換スイッチを「OFF」以外で押し込んでいませんか?	●運転切換スイッチを「OFF」にしてからスイッチを押し込んでください。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
- 電源プラグが変形している。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 変形や破損している。
- 異常な音がする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- その他の故障・異常・破損がある。

●電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検や修理を依頼してください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- **本製品は、保証書が付いています。**
お買い上げの際に、販売店より必ず「保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
 - **保証期間は、お買い上げ日より1年です。**
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
 - **保証期間経過後の修理（有料）については、**
お買い上げの販売店に、依頼してください。
 - **本製品の補修用性能部品の保有期間は、**
製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
 - **サービスパーツについて**
ビーターなどのサービスパーツについては、
お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
 ナビダイヤル  **0570-077-078**
 ※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでの
お問い合わせは  **0120-680-287**

•Eメールでの
お問い合わせは **info_m@yamazen.co.jp**

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

MEMO

[illegible]